

平成20年5月22日

各 位

会社名 ミズノ株式会社
(登記社名 美津濃株式会社)
代表者名 代表取締役社長 水野明人
コード番号 8022 東証・大証 第一部
本社所在地 大阪市住之江区南港北一丁目12番35号
問合せ先 取締役経理財務担当 福本大介
(TEL 06-6614-8465)

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
その他業務の適正を確保するための体制

当社は、このたび、取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制について、一層の強化を図るため、以下のとおり改定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 取締役並びに社員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

当社は、取締役並びに社員が法令・定款及び社会規範を遵守した行動をとるため、「ミズノ行動規範（別紙参照）」を定め、社長が繰り返しその精神を全社に伝えることにより、これを企業活動の前提とすることを徹底する。さらに、CSR推進委員会が全社のコンプライアンスの取り組みを横断的に統括し、同委員会の事務局である法務部グローバルCSR室を中心に必要な教育等を行う。

また、当社は、社内通報制度「ミズノフェアプレーホットライン」を設け、取締役並びに社員が、社内においてコンプライアンス違反行為が行われ、または行われようとしていることに気がついたときは、法務部または社外弁護士に通報（匿名も可）できる体制を整えている。会社は、通報内容を秘守し、通報者に対して、不利益な扱いを行わない。監査役は社内通報制度が有効に機能しているかを検証する。

2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

当社は、法令・社内規程に基づき取締役の職務の執行に係る情報・文書等の保存を行う。取締役会議事録は、経理財務部において10年間保存するものとし、取締役及び監査役は常時間

覧可能としている。

また、情報の管理については、「ミズノ情報セキュリティ基本方針書」に基づき対応する。

3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

リスクマネジメントの責任体制を明確にするため、社長を委員長とし、人事総務担当取締役並びに経理財務担当取締役を副委員長とするリスクマネジメント委員会を設置する。

リスクマネジメント委員会は、リスクマネジメント規程に基づき、事業活動に伴う各種リスクの洗い出し、評価、対策実施に関する全社的対応を推進するとともに、各グループ会社のリスクマネジメント委員会と連携し、グループ全体の横断的なリスクマネジメントを推進する。

環境、災害、品質、財務、情報セキュリティ等に係る各種リスクについては、リスクマネジメント委員会のもと、それぞれの主管部署にて、規程の制定、研修の実施、マニュアルの作成・配布等必要な対応を行うものとする。また、大規模な地震、自然災害、社外からの妨害行為、社内不祥事などが予見され、または発生した場合の対策等を危機管理マニュアルに定め、危機発生時には、当マニュアルに基づき対応する。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

当社は、定例の取締役会を毎月開催し、重要事項の決定並びに取締役の業務執行状況の報告及び監督を行う。取締役会の機能をより強化し経営効率を向上させるため、全取締役、社内監査役と事業部長・部門長が出席する経営会議を毎月開催し、各事業分野における業務執行に関する基本的事項及び重要事項に係る意思決定を機動的に行う。

また、当社の経営活動は方針管理の手法を用い、長期・年度方針に全社がベクトルを合わせ、設定した経営目標に向って、重点的に経営資源を配分することとしている。

なお、取締役の使命と経営責任を明確にするため、取締役の任期を1年としている。

5. 当社企業グループにおける業務の適正を確保するための体制

当社は、CSR推進委員会がグループ全体のコンプライアンスを統括・推進する体制とする。

また、グループ共通の「ミズノ倫理規範」を定め、遵法意識の醸成を図るとともに、相談・通報体制の範囲をグループ全体とする。

なお、子会社の経営については、その自主性を尊重しつつ、事業内容の定期的な報告と重要案件の承認を当社の取締役会または経営会議においても行う。

財務報告の信頼性を確保するために、経理財務担当取締役を委員長とする内部統制報告制度対応委員会を設置するとともに、内部統制規程を制定し、金融商品取引法の定めに従い、各グループ会社における全社的な内部統制及び個別業務プロセスの統制システムを整備し、適正かつ有効な運用及び評価を行う。

6. 監査役の職務を補助すべき組織

当社は、職務権限規程などの各種規程の遵守状況のチェック、業務執行と手続きの妥当性及び適法性についての内部監査を行う組織として法務部の中に「検査役室」を設置している。検査役室は、内部監査の結果を取締役会及び監査役会に報告する。

また、監査役は職務の遂行に当たり、その補助を検査役室に対し委嘱することができるとともに、定期・不定期に検査役室との情報交換を行い、業務監査の実効性を確保している。

なお、検査役室の人事異動及び評価等については、監査役の意見を収集し、これを尊重することにより、取締役会からの独立性に留意する。

7. 監査役への報告体制及びその他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

取締役及び社員は、監査役に対し法定事項に加え、当社及び当社グループに重大な影響を及ぼす事項、内部監査の実施状況等を速やかに報告する。

監査役は、取締役会の他、重要な意思決定の過程及び業務の執行状況を把握するため、経営会議やCSR推進委員会などの重要な会議に出席するとともに、会計帳簿や意思決定の根拠となった資料、その他業務執行に関する重要な文書を閲覧し、必要に応じて取締役または社員にその説明を求めることとする。

なお、監査役は、当社の会計監査人である新日本監査法人との連絡・調整を密に行うことにより監査精度の向上に努めている。

以上

【ミズノ行動規範】

ミズノ株式会社及びグループの役員及び従業員は、企業の社会的責任を自覚し、社会的良識をもって、次のとおり行動する。

(1) 社会への貢献

- 1) わが社の経営理念である「より良いスポーツ品とスポーツの振興を通じて社会に貢献する」ことを実現していく。
- 2) 利潤を得て株主等の付託に応えることはもとより、経済・社会・環境・スポーツ・文化等の発展、ひいては国際社会の発展にも積極的に貢献していく。

(2) 法の遵守

- 1) 利潤は社会的規範、倫理に基づいた行動により得られるものであることを確認するとともに、すべての法令、国際ルールを遵守する。
- 2) 企業及び社員の行動は、法律に定める基準を遵守し、反社会的行動は決して行わない。

(3) 製品・サービスへの配慮

- 1) お客様にとって付加価値の高い製品・サービスの提供に努める。
- 2) 製品の安全性について最大の配慮を行う。

(4) 地球環境の保全

- 1) 地球環境保全に配慮した事業活動を行い、環境影響の改善と汚染の予防に努める。
- 2) 環境マネジメントシステムを確立、維持し向上させる。

(5) 情報の取り扱い

- 1) 機密情報の管理を徹底し漏洩させない。
- 2) 個人情報을適正に取り扱い、保護を徹底する。
- 3) インサイダー取引は行わない。

(6) 知的財産の取り扱い

- 1) 社内で創出された知的財産の保護を徹底する。
- 2) 第三者の知的財産を尊重し、侵害しない。

(7) 利害関係者への配慮

- 1) 利害関係者との協調を重視し、対話に努める。
- 2) 利害関係者に企業情報を適時、適正に開示する。
- 3) 地域社会との交流、地域社会への貢献に努める。

(8) 反社会的勢力への対応

- 1) 反社会的勢力に対して利益供与は行わない。
- 2) 反社会的勢力からの不当な要求には決して応じない。

(9) 労働条件・職場環境への配慮

- 1) 労働条件など労働に関する法令を遵守する。
- 2) 安全で衛生的な職場環境の維持改善に努める。
- 3) 供給者に対しても、労働に関する法令の遵守及び適切な職場環境の配慮を要請する。

(10) 人権の尊重

- 1) あらゆる差別的取り扱い、セクシャル ハラスメント、いやがらせ、虐待に触れる行為は行わない。
- 2) 強制労働や児童労働は行わない。
- 3) 労働組織加入の権利と団体交渉の権利を保証する。
- 4) 雇用における機会均等を確保する。
- 5) 不正、法令違反に対して通報を行った社員が不利益を蒙らないようにする。

(11) 贈答・接待の取り扱い

- 1) 法令に違反する贈答、接待を行わない。
- 2) 社会通念、一般的なビジネス慣習を逸脱した贈答、接待を行わない。

(12) 公正競争の推進

- 1) 取引先に対して、一方的かつ不当な要求は行わない。
- 2) 公正取引、公正競争、独占禁止に関する法令を遵守する。
- 3) 消費者・取引先に提供する商品・サービスについては、その品質、内容等を正しく表示する。

(13) 企業体質の強化

- 1) フェア プレー、フレンドシップ、ファイティング スピリットを大切にし、アンフェアな行為を許さない企業風土を創り上げるよう努める。
- 2) 公正な評価と人材の適正配置によって、実力主義人事を徹底し、活力ある組織を作る。
- 3) このミズノ行動規範を遵守し、弛まざる改革改善を進め、きびしい自己規制・自助努力のもと、企業体質の強化に努める。

以上